

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【公開番号】特開2005-334241(P2005-334241A)

【公開日】平成17年12月8日(2005.12.8)

【年通号数】公開・登録公報2005-048

【出願番号】特願2004-156174(P2004-156174)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月12日(2008.3.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球が入球可能な入球手段と、前記入球手段に遊技球が入球したことに基づいて動作可能となる入賞装置とが、遊技球が打ち込まれる遊技領域の所定箇所にそれぞれ配設された遊技盤を備えた遊技機において、

前記遊技盤は、前記入賞装置を複数個備え、

前記入球手段に遊技球が入球したことに基づいて前記複数個の入賞装置のうちで動作させるべき所定の入賞装置を抽選する抽選手段と、

前記抽選手段での抽選結果に基づいて、前記入賞装置を動作させる制御を行う動作制御手段と

を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、

前記抽選手段で抽選された結果を表示する抽選表示手段を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項3】

請求項1または2に記載の遊技機において、

前記動作制御手段は、前記複数個の入賞装置の所定の入賞装置が第1の動作内容で動作するように制御する第1動作制御手段と、それ以外の所定の入賞装置が第1の動作内容とは異なる第2の動作内容で動作するように制御する第2動作制御手段とを備えることを特徴とする遊技機。

【請求項4】

請求項1から3のいずれか一つに記載の遊技機において、

前記複数個の入賞装置は、前記遊技盤を正面視した状態で遊技領域に縦並びに配設され、

前記各入賞装置は、その右側箇所に右開きの羽根を備え、且つ、その左側箇所に左開きの羽根を備えている

ことを特徴とする遊技機。

【請求項5】

請求項4に記載の遊技機において、

前記抽選手段は、上側の前記入賞装置を動作させるか、下側の前記入賞装置を動作させるか、あるいは、上側及び下側の前記入賞装置とともに動作させないかを抽選することを特徴とする遊技機。